

■ 経常収入支出決算額 ■

経常収入合計	10,365百万円
経常支出合計	8,759百万円
経常収入支出差引額	1,606百万円

決算

平成
27
年度

のお知らせ

当健康保険組合の平成27年度決算が
去る7月14日に開催された組合会に
おいて承認され、決定いたしました。

3年連続で黒字決算だが、 保険料率引下げにより今年度は収支均衡へ

平成27年度の経常収支額は1,606百万円の黒字となりました。アベノミクス効果により市場環境が好転したこと、平成25年3月1日から保険料率を1%引上げたこと等により、平成25年度以降3期連続で黒字決算となりました。

平成28年度は、保険料率を1%引下げたこと、総報酬割制度・高齢化等により引き続き納付金の大幅な増額が避けられないこと等から、収支は均衡するものと見込まれます。

個別の項目別にみると、健康保険料収入は、前年度比3%増の10,345百万円となりました。一方、保険給付費(医療費)は同7.2%増の4,283百万円となっております。また、納付金が同10.0%増の3,547百万円、保健事業費も、人間ドック等の健診費用が増加し、同7.1%増の782百万円となっています。

データヘルス計画に基づいて保健事業を推進

平成27年度はデータヘルス計画がスタートした年でもあり、当健康保険組合でも健診データやレセプトデータの分析結果に基づいて、保健指導・重症化予防事業等の保健事業を積極的に行いました。今後もデータヘルス計画の取り組みをより一層進めるとともに、引き続き効率的な事業運営にも努めてまいります。

みなさまが健康を維持されることが、医療費を抑制し、当組合の健全財政の維持へとつながります。健康保険組合が実施している人間ドック等の健診や保健指導等は積極的に受けてください。また、医療機関を受診するときは、かかりつけ医やかかりつけ薬局を作り、ムダのない適正な受診をお願いいたします。

主な収入

- **健康保険料収入**
被保険者のみなさまと事業主から納めていただいた保険料です。
- **国庫補助金収入**
特定健診・特定保健指導の実施に要する費用などのために国から補助されるものです。
- **雑収入**
積立金の利子、保養所の利用料収入等の収入です。

主な支出

- **事務費**
当健康保険組合事務局の運営にかかわる諸経費です。

- **保険給付費**

みなさまの医療費や各種給付金(出産、傷病等)のために支払った費用です。

- **納付金**

高齢者医療制度へ拠出するための支出です。

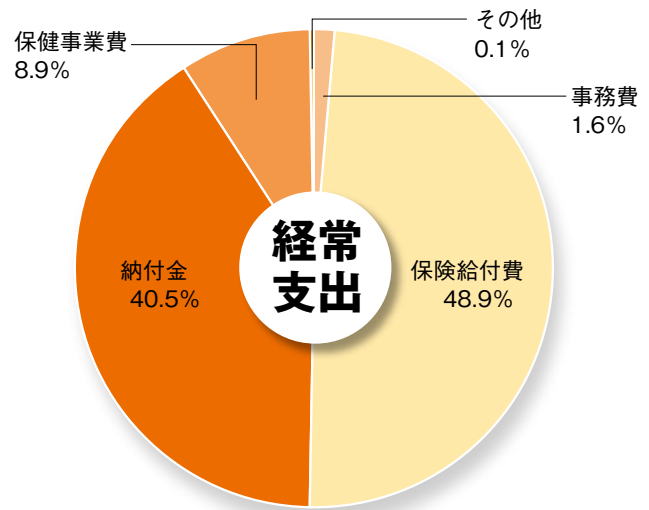
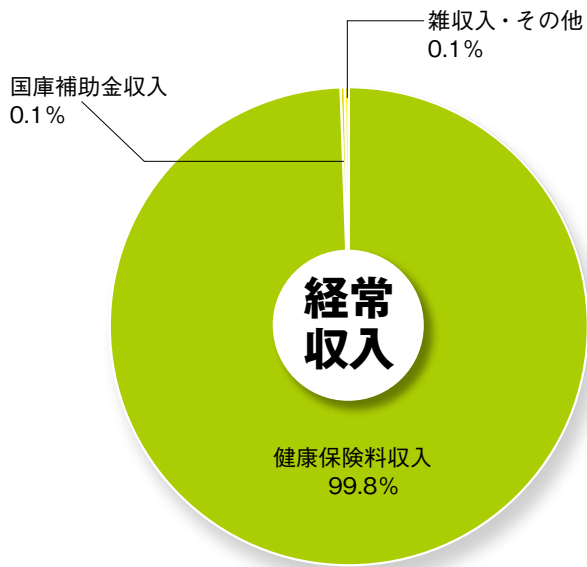
前期高齢者納付金…65歳～74歳までの前期高齢者の医療費を支えるための拠出金です。

後期高齢者支援金…75歳以上の人が入会する後期高齢者医療制度への拠出金です。

- **保健事業費**

みなさまの健康づくりを支援するための費用です。データヘルス計画に基づき、健診事業や保健指導等の事業を実施しております。

一般勘定 平成27年度経常収入支出決算



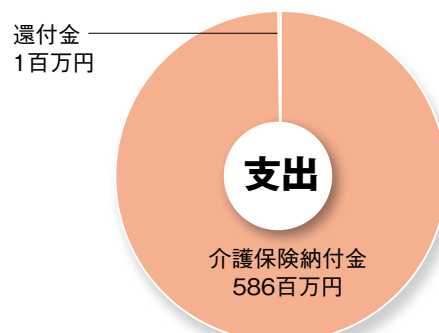
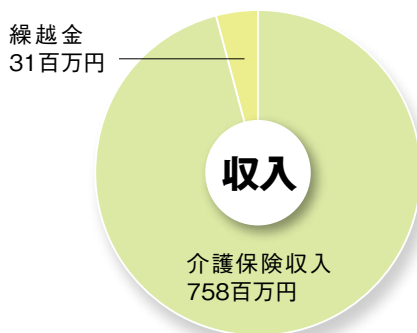
●経常収入

科 目	平成27年度 決算額(百万円)	被保険者 1人当たり額(円)
健康保険料収入	10,345	713,153
国庫補助金収入	6	445
雑収入・その他	14	957
経常収入合計	10,365	714,555

●経常支出

科 目	平成27年度 決算額(百万円)	被保険者 1人当たり額(円)
事務費	144	9,920
保険給付費	4,283	295,244
納付金	3,547	244,534
保健事業費	782	53,903
その他	3	272
経常支出合計	8,759	603,873

介護勘定 平成27年度収入支出決算



収入合計 789百万円
支出合計 587百万円
収入支出差引額 202百万円